

新潟市小須戸地区花とみどりのシンボルゾーン指定管理者指定申請者事業計画

項 目	花とみどりのシンボルゾーン管理組合										
1. 事業者の概要	<p>○代表者 組合長 堀内幸平 ○設立 平成5年4月1日</p> <p>○総収入 35,526千円(平成19年度)</p> <p>○役員・職員数 役員14人, 支配人1名, 嘱託1名・臨時5人 常時職員7名</p> <p>○事業内容 新潟市小須戸地区花とみどりのシンボルゾーン内の施設の管理運営及びイベントの計画と実施により地域農業振興に寄与する。</p> <p>○指定管理施設実績 平成18年4月1日から指定管理者として当該施設を管理運営</p>										
2. 経営姿勢・運営体制	<p>新潟市小須戸地区花とみどりのシンボルゾーン条例に定めた主旨にのっとり当該施設の管理運営業務をより効率的に遂行する。(施設の管理運営、イベントの計画と実施)</p>										
3. 平等利用確保 コンプライアンス	<p>誰もが平等公平に利用できる環境を整備する。</p> <p>個人情報については、新潟市個人情報保護条例第4条及び新潟市小須戸地区花とみどりのシンボルゾーン条例第20条に基づき管理組合において要綱を作成し、これに基づき適正な管理を行なう。</p>										
4. 施設の効用の 最大限発揮	<p>花とみどりのシンボルゾーン管理組合では小須戸地域の各種農業団体・園芸団体・関係機関と緊密に連携を図り、相互の協力関係を築いてきました。</p> <p>今後も、これら地域の農業関係団体等と良好な関係を維持することで各種事業を行ってまいります。</p> <p>特に、管理組合の組織体制の中にも生産者で作る「直売」「加工」「花木」「体験農園」「ポケ公園整備」部会を設けていますので、より安定した事業推進を行ってまいります。</p> <p>さらに、施設の維持管理も今までの経験も豊富にあり、確実に安定した施設管理を行ってまいります。</p> <p>事業実施については、次のことを運営方針の基本として行ってまいります。</p> <p>ア) 管理組合として花き・花木や野菜、加工品など農産業に関わる農産物を新鮮且つ、適正な価格で市民に提供してまいります。</p> <p>イ) 管理組合として地域農業の振興と生産者・消費者との交流の場作りを地域の生産者と共に積極的に進めてまいります。</p> <p>ウ) 管理組合が先頭に立ち、地元の農業・園芸業の更なる発展のための事業に取り組んでまいります。</p> <p>エ) 市民農園を開設し、市民の憩いの場作りを努めてまいります。</p> <p>オ) 体験農園を開設し、市民から直に農業を体験していただき、体験を通し、農業に対する理解と食への関心を導き出せる事業を実施してまいります。</p> <p>カ) 管理組合が中心となり、地元生産者と関係諸団体と協力し、以下の事業に取り組んでまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農産物の直売所を開設してまいります。(地元小須戸の採れたての農産物を格安価格で販売してまいります。) ・花とみどりの小須戸の花き・花木を適正価格で販売してまいります。 ・地元小須戸の農産物を利用した特産加工品の開発と販売を行ってまいります。 ・以下の農産・園芸事業を積極的に取り組んでまいります。 <p>5月 さつきまつり(県内一の規模を誇るさつき展示会と即売会) 日本ポケ公園まつり(日本一のポケ公園でポケの花を観賞)</p> <p>7月 新ジャガまつり・夏野菜と枝豆まつり(試食とサービス販売)</p> <p>8月 盆花市(お盆期間限定の特別セール)</p> <p>10月 新米もちまつり(新米のもちつきと試食、特別販売) 産地大感謝祭(年に一度の農産商工合同祭)</p> <p>11月 うららこすどの文化祭(農産物品評会など多彩なイベント)</p> <p>12月 寒梅の里の寒梅まつり(県内一の規模を誇る展示即売会) あつあつトン汁まつり(地元野菜たっぷりのあつあつかサービス) ひょうたん展示会(県愛瓢会と管理組合との共催イベント)</p> <p>2~3月 雪割草展(毎週土・日に開催する展示即売会:各種団体と管理組合との共催)</p> <p>3月 日本ポケ展(日本一の規模を誇る展示即売会) 盆栽春風展(県下最大級の展示即売会:管理組合後援事業)</p> <p>キ) ポケ公園を開設し、市民に憩いの場を提供しながらポケの魅力为全国に発信してまいります。</p>										
5. 管理経費の縮減	<p>管理経費の縮減、施設使用料の増加、自主事業収益の還元を目指し、秋葉区の財政負担の縮減を図る。</p> <p>○収入については、販売手数料及び自主事業による収入増を目指す。</p> <p>○支出計画(21年度, 単位: 千円)</p> <table border="1" data-bbox="493 1825 861 1982"> <tr><td>人件費</td><td>14,812</td></tr> <tr><td>管理費</td><td>14,300</td></tr> <tr><td>諸経費(本部経費)</td><td>3,561</td></tr> <tr><td>自主事業分</td><td>1,620</td></tr> <tr><td>計</td><td>34,293</td></tr> </table>	人件費	14,812	管理費	14,300	諸経費(本部経費)	3,561	自主事業分	1,620	計	34,293
人件費	14,812										
管理費	14,300										
諸経費(本部経費)	3,561										
自主事業分	1,620										
計	34,293										
6. 安全管理	<p>施設管理における緊急時については別紙「シンボルゾーン危機管理マニュアル」を作成しておりますので、これに基づいた対応を行うこととしています。</p>										
7. 地域交流 モニタリング	<p>1. 施設の維持管理について</p> <p>①別添、花とみどりのシンボルゾーン管理業務基準仕様書に記載された事項について遵守いたします。</p> <p>②施設を維持管理するための以下の点を特に留意いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟市小須戸地区花とみどりのシンボルゾーン条例に定めた主旨にのっとり当該施設の業務をより効率的に遂行するよう努めてまいります。 ・特に、地域の農業・園芸業・産業がこの施設を有効活用できるよう地域の関係機関と関係団体と緊密に連携をとりながら各種事業に取り組みながら運営してまいります。 ・そのためにも、地域の生産者と有識者や関係団体と協議できる場を積極的に設けてまいります。 <p>2. 施設でのイベント</p> <p>花とみどりのシンボルゾーン管理組合では地元の農業・園芸業・商工・関係組織と連携をとり、次の事業に取り組んでまいります。</p> <p>ア) 農産物の直売所の開設</p> <p>イ) 農産物を利用した新しい特産加工品の開発と販売</p> <p>ウ) 市民・体験農園での消費者と生産者との交流事業</p> <p>エ) 施設を利用した各種教室の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験加工教室・お菓子作り教室・大豆加工教室・郷土料理教室・農産物加工教室 ・各種園芸教室 <p>オ) 体験農園での農産物体験(生産・管理・収穫)事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験農園での収穫祭 <p>カ) 管理組合主催のイベント事業</p>										